

第2次亀山市観光振興ビジョンに関する実績等報告書(令和5年度)

(産業環境部商工観光課)

■計画の基本情報

計画期間	R 4 ～ R 8 年度
位置付け	本ビジョンは、第2次亀山市総合計画後期基本計画の基本施策「まちづくり観光の活性化」及び観光立国推進基本法第4条に基づく、地方公共団体の区域特性を生かした施策として策定したものであり、本市の観光分野における基本計画として位置付けている。
目的・概要	本ビジョンは、新たなニーズに適応するとともに、改めて地域の資源を見つめなおして、本市の特徴を生かした観光振興の在り方について整理し、本市の将来像である「歴史・ひと・自然が心地よい 緑の健都 かめやま」の実現に向け、基本戦略に基づく総合的、計画的な観光振興方策を位置付けることを目的とする。
計画の骨格	将来都市像 歴史・ひと・自然が心地よい 緑の健都 かめやま 基本方針 まちを磨き 持続可能な まちづくり観光を進めます！ ■基本戦略1 観光資源のクオリティアップ 1-1 新たな観光資源の創出 - 施策1 地域資源の創出 1-2 エコツーリズムの創出 - 施策2 地域振興と地域活性化につながるエコツーリズムの創出 1-3 観光資源の磨き上げによる魅力度の向上 - 施策3 自然観光の磨き上げ - 施策4 歴史観光の磨き上げ - 施策5 産業観光の磨き上げ - 施策6 広域観光の磨き上げ - 施策7 観光施設の再整備と組織強化 ■基本戦略2 情報発信のクオリティアップ 2-1 効果的な情報発信による知名度向上 - 施策8 効果的な情報発信と観光DXの推進 2-2 観光統計データ等の収集 - 施策9 観光統計データ等に基づく効果的なプロモーション展開 ■基本戦略3 ポストコロナ時代における観光のクオリティアップ 3-1 質的な観光振興への取り組み - 施策10 変化する世の中で選ばれ続けるための質的な観光振興 3-2 感染リスクの低減対策 - 施策11 旅行者と地域住民の感染リスク低減対策

■成果指標

成果指標名			現状値	実績値 (R5)	目標値
		単位			
1	観光入込客数	人	183,001	213,712	235,000
2	エコツーリズムのイベント開催数	回	13	9	20
3	エコツーリズムのイベント参加人数	人	141	118	300
4	亀山市観光協会ホームページ訪問者数	人	181,722	248,438	250,000
5	関宿内店舗数	店舗	30	44	35
6	まちづくり観光に関わる団体数	団体	84	74	85

■計画の実績等

取組実績	観光プロモーション事業において、特設WEBサイトを更新するとともに、新たに取材レポート2本を掲載した。また、インフルエンサーを活用し、ディスカバージャパン誌に特集記事を掲載した。さらに、プロモーション動画を複数作成し、亀山市公式YouTubeにUPした。 亀山市観光協会に対しては、運営支援等を行うことで、観光案内、観光情報の発信及びフィルムコミッションの運営等の事業の実施に繋がった。 亀山7座トレイル整備・活用推進事業については、イベントを9回開催し、118名の参加があった。登山道の調査は、登山指導員により21回実施し、登山ルート of 安全を確認を行った。また、亀山7座を完登した方に完登バッジの交付を始めた。
成果	「観光三重」内のWEBサイトの訪問者数は、28万5千人余りと令和4年度よりも約2万5千人増加した。プロモーション動画は年度末に完成したところであり、今後、様々な媒体を通じて発信することで、亀山市への関心を高めることが期待できる。 亀山市観光協会については、継続した運営支援を行っていることでホームページの訪問者数が年々増加している。加えて、関宿内の店舗数も年々増加している。 また、登山イベントについては、天候不順により令和4年度に比べ開催回数が減少したが、参加者数は増加しており、登山を通じた本市への関心が高まっている。
総合計画 推進への 寄与度	3. 交通拠点性を生かした都市活力の向上 (4)まちづくり観光の活性化 戦略的に観光プロモーションを展開することで観光入込客数の増加に繋がっている。 また、亀山市観光協会のホームページ訪問者数や登山イベントの参加者数も増加傾向にある。

反省点・課題	計画的な情報発信はできているものの、さらなる本市への誘客に繋げるためには、新たな観光資源の発掘や体験型コンテンツの開発が必要である。
--------	---

今後の方向性	観光プロモーション事業については、WEBサイトやプロモーション動画を用いて、幅広く情報発信をしてきたことから、今後は、それらを継続しつつ、亀山文化年、トリエンナーレと連携するなど体験型コンテンツの開発に取り組んでいく。
--------	--